

蔵元清龍利き酒会の報告

埼玉県 栗原裕通



蔵元清龍の本館



社長さんが自ら説明してくれる



静かに熟成の時を待つ原酒たち



酒蔵見学も終わり、利き酒会が始まる

5月18日、蓮田の清龍酒造にて開催されました。6年ほど前に評判を聞き北関東サロン会主催として初めて利き酒を楽しみ、好評だったので毎年続けて今年で6回目です。

今回から東京サロン会とのコラボとしました。ロングステイクラブとして19名の参加を頂きました。他のグループの方も多く100名程度の参加で多いに楽しめました。

料理は懐石料理で、美味しさも、量も満足できるものでした。肝心のお酒は7種類の利き酒、そして追加のお酒も出され、飲める方は5合程以上飲んだ方もおられたようでした。



ライブが座を盛り上げる



利き酒会は最高潮

楽器演奏も有り。軽快な司会進行と合わせて酔うほどに雰囲気盛り上がりました。音楽に合わせて踊られる方も大勢おりました。3時間ほどエンジョイして皆さん幸せそうな顔で終了しました。この世は幸せなことです。

会費はお酒と料理全て込みで3500円でした。



マグロの解体ショー



勝手に「令和」で盛り上がる

清龍酒造は慶応元年創業の歴史のある蔵元です。毎週、水木土日利き酒会を開いておりますが、申し込み日は電話が集中して予約に苦労します。来年も計画したいと考えておりますのでご参加をお待ちしています。